

院長 操 裕

“操る療器 実績 技術ともすぐれ
忠尽くして 医療にいそしむ”

これは、当院が、世の中に今ほど認知されていなかった“予防”をその中軸に据えて船出した1977年、ある書家からわれわれに贈られた詞です。当院の前身である操病院が“予防医療”を取り入れてから60年以上、私たちはこの詞のとおり、もてるすべての力を尽くして、『病を予防する』ための技術を研鑽、実績を積んでまいりました。

そして、爆発的に進歩しつづける医療が、次々と新しい治療技術を獲得していく現在においてもなお、『病の芽を断つ早期発見・治療』、さらに『病の兆しをすばやく捉え、火種をたたき予防・先制医療』が、時代を超えて変わることない究極の理想であると、私たちは確信します。

一方、時代とともに移り変わるものもあります。当院を訪れる多くの方々が、企業社会で活躍する勤労男性やそのご夫人が中心であった時代から、“社会をダイナミックに動かす女性”、“日本を訪れる、日本社会の一員となる外国人”、そして、“永い歳月を重ね、さらに健やかな人生を願う高齢の方々”が、日に日に増えていく時代となり、自ずと私たちに求められる姿勢も変わってきていることを実感する日々でもあります。

また、医療財政が逼迫するなかでの先進医療の高額化、そして各専門学会が作成する各疾患ガイドラインを遵守することによりもたらされるポリファーマシー（多剤併用）の問題について、我々は、疾患の重度化を防ぐとともに、薬物治療だけに依存しない、食事・運動などの生活習慣療法とのベストミックスをみなさまに提案していく医療機関でありたいと思います。

ONE STOP for HEALTH

「“健康”のことならここにすれば何とかしてくれる。」—当院を訪れるすべてのみなさまにそう期待していただけのように、これからも、日々考え、前進し、私たちがこだわる『健やかな人生をめざす医療』に真摯に取り組んでまいりたいと考えます。